Disk Manager の使いかた

本書では、「Disk Manager」の使いかたについて説明します。製品に付属のマニュアルとあわせてお読みください。

Disk Manager とは

Disk Manager は、弊社製外付ハードディスクにスパニング機能（複数台のハードディスクを仮想的に1台のハードディスクにする機能）を付加するユーティリティーです。

対応機器 ： **弊社製** USB1.0/2.0 **ハードディスクおよび弊社製** IEEE1394 **ハードディスク**
対応 OS ： WindowsXP/2000

注意事項・制限事項

Disk Manager のご使用にあたり、以下の注意事項・制限事項があります。あらかじめご了承ください。

・TurboUSB とは同時使用できません。

・Disk Manager は、弊社製 HD-HBGLU2 シリーズなどの専用ドライバを必要とするハードディスクには使用できません。

・USB ハードディスクと IEEE1394 ハードディスク等、インターフェースが異なるものでスパニングすることはできません。

・スパニングドライブを複数のパーティションに分けたり、スパニングドライブから OS を起動したりすることはできません。

・スパニングドライブは、常時パソコンに接続した環境で使用することを想定しています。Windows 動作中の取り外しは行わないでください。

・設定情報を保存する領域が必要なため、スパニングドライブの容量は、各ドライブ単体の容量を足し合わせた値よりもわずかに少なくなります。

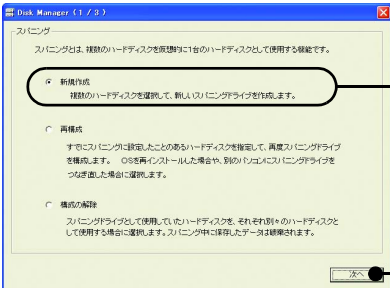
・スパニングドライブを再度フォーマットする際は、マイコンピュータを右クリック →［フォーマット］を選択の順で行ってください。弊社製フォーマットソフトウェア「Disk Formatter」や Windows の「ディスクの管理」等ではフォーマットしないでください。

・合計容量が 2TB を超える組み合わせでは、スパニングできません。

Disk Manager のインストール

本製品に付属の紙マニュアルを参照してください。

使いかた

⚠注意　スパニングをしたり、解除したりすると、それまでに記録されていたデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前に他のドライブにバックアップしてください。

■ はじめて使用する場合

1 スパニングするハードディスクをパソコンに接続します。

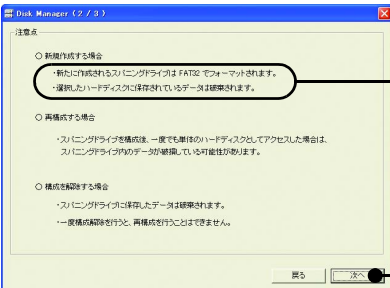
⚠注意
- スパニング可能なハードディスクは、2台～4台までです。
- 5台以上をスパニングすることはできません。

2 ［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［Disk Manager］－［Disk Manager］を選択します。

3

［新規作成］を選択します。

［次へ］をクリックします。

4

注意点が表示されますので、内容を確認します。

［次へ］をクリックします。

5

スパニングするドライブを 2 台以上 4 台以下で選択します。

※ USB メモリー等、Disk Manager に対応していない機器も表示されますので、 選択の際はご注意ください。

スパニング をクリックします。

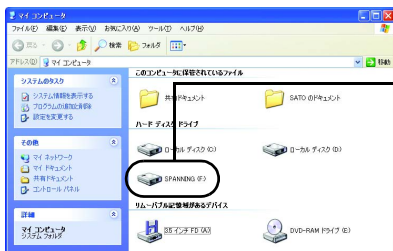
メモ

・ ドライバーの更新が行われるため、 少し時間がかかります。 画面が切り替わるまでお待ちください。
また、 このときに 「Windows のロゴテストに合格していません」 というメッセージが表示されることがあります。 その場合は ［続行］ をクリックして、 作業を続けてください。

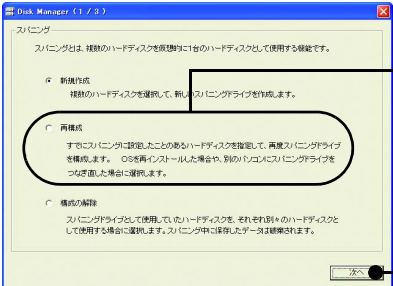
・ NTFS 形式でフォーマットされたドライブをスパニングをすると、スパニング時にエラーメッセージが表示されることがあります。 これは消去されるパーティションに関するエラーですので、 そのまま続行してください。

6

［はい］ をクリックします。

7

再起動後、 マイコンピュータにスパニングドライブが表示されます。

以上でスパニングは完了です。 スパニングドライブは、 すでに FAT32 形式でフォーマット （初期化） されていますので、 そのままご使用いただけます。

メモ スパニングドライブを NTFS 形式で再フォーマットする場合は、マイコンピュータでスパニングドライブを右クリック → ［フォーマット］ を選択 の手順でフォーマットしてください。

■ 他のパソコンで使用する場合

スパニングしたドライブを他のパソコンで使用する場合や、OS を再インストールしたパソコンで使用する場合は、 以下の手順で再構成を行ってください。

1 スパニングされているハードディスクをパソコンに接続します。

2 ［スタート］ － ［（すべての） プログラム］ － ［BUFFALO］ － ［Disk Manager］ － ［Disk Manager］ を選択します。

3

［再構成］ を選択します。

［次へ］ をクリックします。

4

注意点が表示されますので、内容を確認します。

［次へ］ をクリックします。

5

再構成するドライブを選択します。

※ USB メモリー等、Disk Manager に対応していない機器も表示されますので、 選択の際はご注意ください。

再構成 をクリックします。

メモ ドライバーの更新が行われるため、 少し時間がかかります。 画面が切り替わるまでお待ちください。

6

Disk Manager

設定を反映するにはWindowsの再起動が必要です。

再起動してよろしいですか？

はい(Y)　いいえ(N)

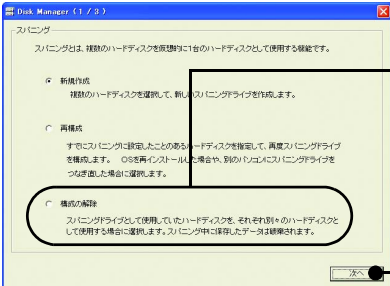
1 クリック

［はい］ をクリックします。

7

再起動後、 マイコンピュータにスパニングドライブが表示されます。

以上で再構成は完了です。

■ スパニングを解除する

スパニングを解除し、 通常のハードディスクとして使用する場合は、 以下の設定を行ってください。

⚠注意
- スパニングを解除すると、 それまでに記録されていたデータが消去されます。 必要なデータは、 事前に他のドライブにバックアップしてください。
- スパニングを解除せず、 そのまま単体のハードディスクとして使用した場合、 スパニング時の設定情報によって誤動作する可能性があります。 単体のハードディスクとして使用する場合は、 必ずスパニングを解除してください。

1 スパニングされているハードディスクをパソコンに接続します。

2 ［スタート］ － ［（すべての） プログラム］ － ［BUFFALO］ － ［Disk Manager］ － ［Disk Manager］ を選択します。

3

［構成の解除］ を選択します。

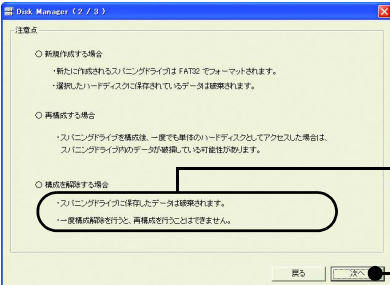
［次へ］ をクリックします。

4

注意点が表示されますので、内容を確認します。

［次へ］ をクリックします。

5

1 選択

スパニングを解除するドライブを選択します。

※ USB メモリー等、Disk Manager に対応していない機器も表示されますので、選択の際はご注意ください。

2 クリック

解除 をクリックします。

メモ ドライバーの更新が行われるため、少し時間がかかります。画面が切り替わるまでお待ちください。

6

［はい］ をクリックします。

以上でスパニングの解除は完了です。

メモ スパニングを解除したハードディスクには、パーティションがありません。Windows の「ディスクの管理」上で「署名」を行い、パーティションを作成してからご使用ください。

Disk Manager の削除

Disk Manager の使用を中止する場合は、以下の手順で Disk Manager を削除してください。

1 ［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［Disk Manager］－［アンインストーラ］を選択します。

2 「Disk Manager のアンインストールを開始します」と表示されたら、［開始］をクリックします。

3 「Disk Manager のアンインストールは正常に終了しました」と表示されたら、［終了］をクリックします。